

根浜地区  
復興まちづくり協議会・地権者連絡会

平成25年4月29日（月）

14:00 ~ 16:00

# 次 第

- 1 . 市長からの挨拶
- 2 . 国・県事業の進捗状況
- 3 . 浜のすまいを考える会のふりかえり
- 4 . 最新の土地利用計画
- 5 . 災害危険区域の設定について
- 6 . 復興公営住宅予定整備戸数、住宅再建支援策について
- 7 . 私的整理ガイドラインについて
- 8 . 意見交換
- 9 . 浜のすまいを考える会

## 2. 国・県事業の進捗状況

---

# 南三陸国道事務所管内の復興道路・復興支援道路

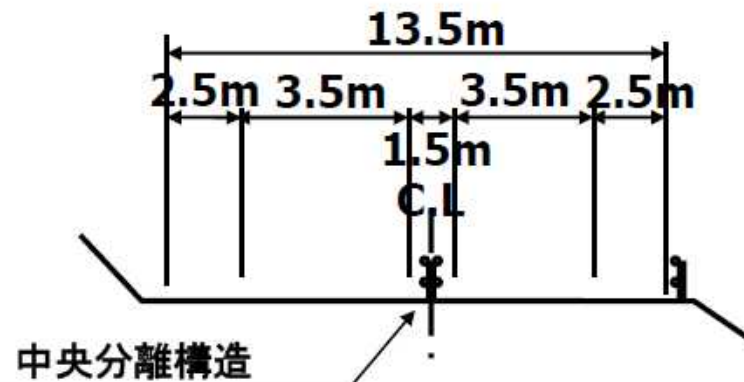
国土交通省 南三陸国道事務所



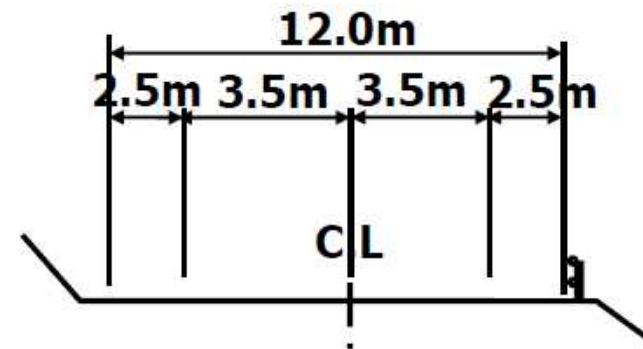
【復興道路】三陸沿岸道路 (仙台市～八戸市)

## 【2車線部】

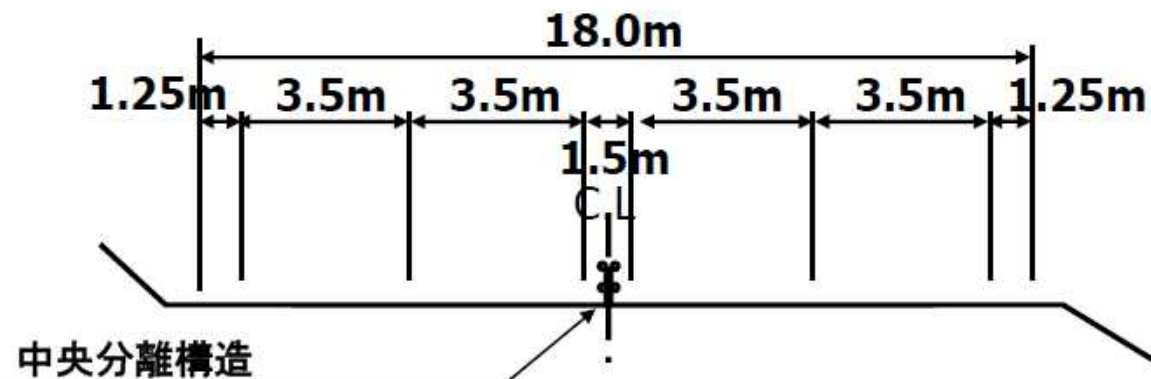
- 吉浜IC～釜石JCT
- 釜石JCT～釜石西IC



- 釜石JCT～大槌IC



## 【追い越し車線部】



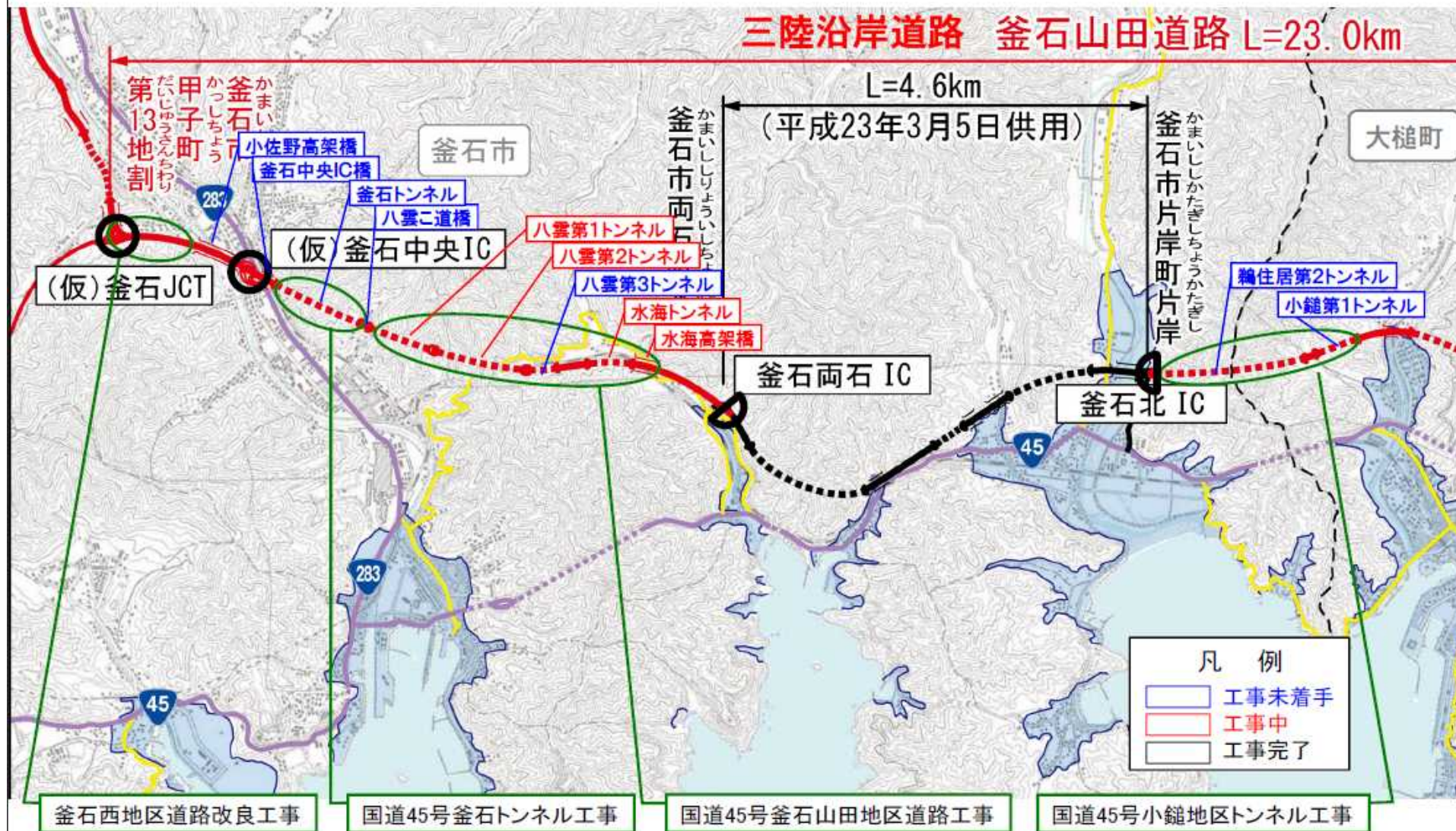


# 釜石市内の復興道路・復興支援道路 (1/2)





# 釜石市内の復興道路・復興支援道路 (2/2)



※ 次ページ以降に工事状況等の写真有り





八雲第一トンネル外工事着工式  
H24.6.29





国道45号釜石山田地区道路工事（八雲第2トンネル L=839m）  
トンネル掘削状況 H25年4月現在(380mまで掘削)



国道45号釜石山田地区道路工事(水海高架橋 L=184m)  
上部工施工状況 H25年4月現在(7月閉合予定)





国道45号釜石山田地区道路工事(両石地区)  
切土施工状況 H25年4月現在



### 3. 浜のすまいを考える会のふりかえり

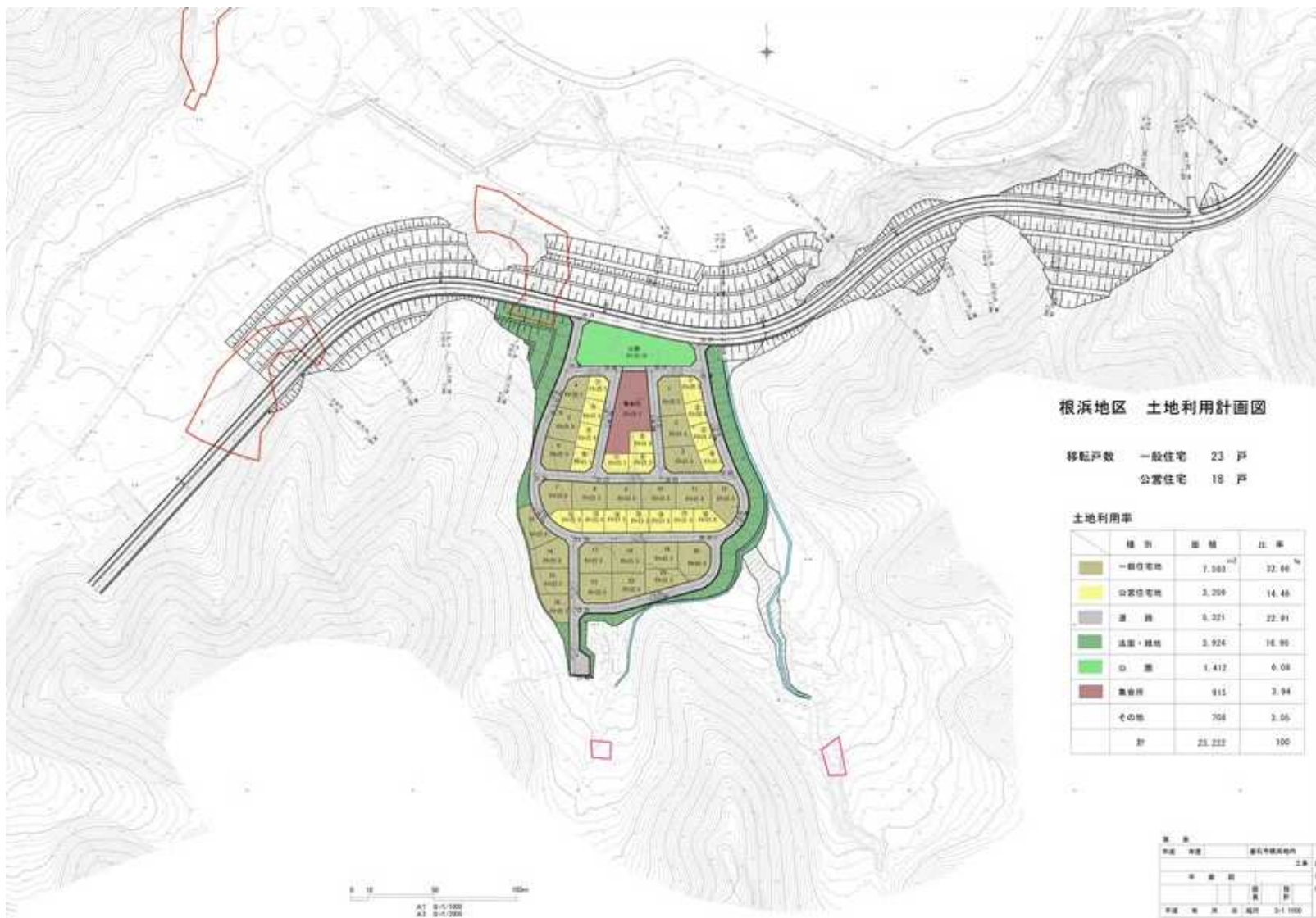
---

## 説明会の様子



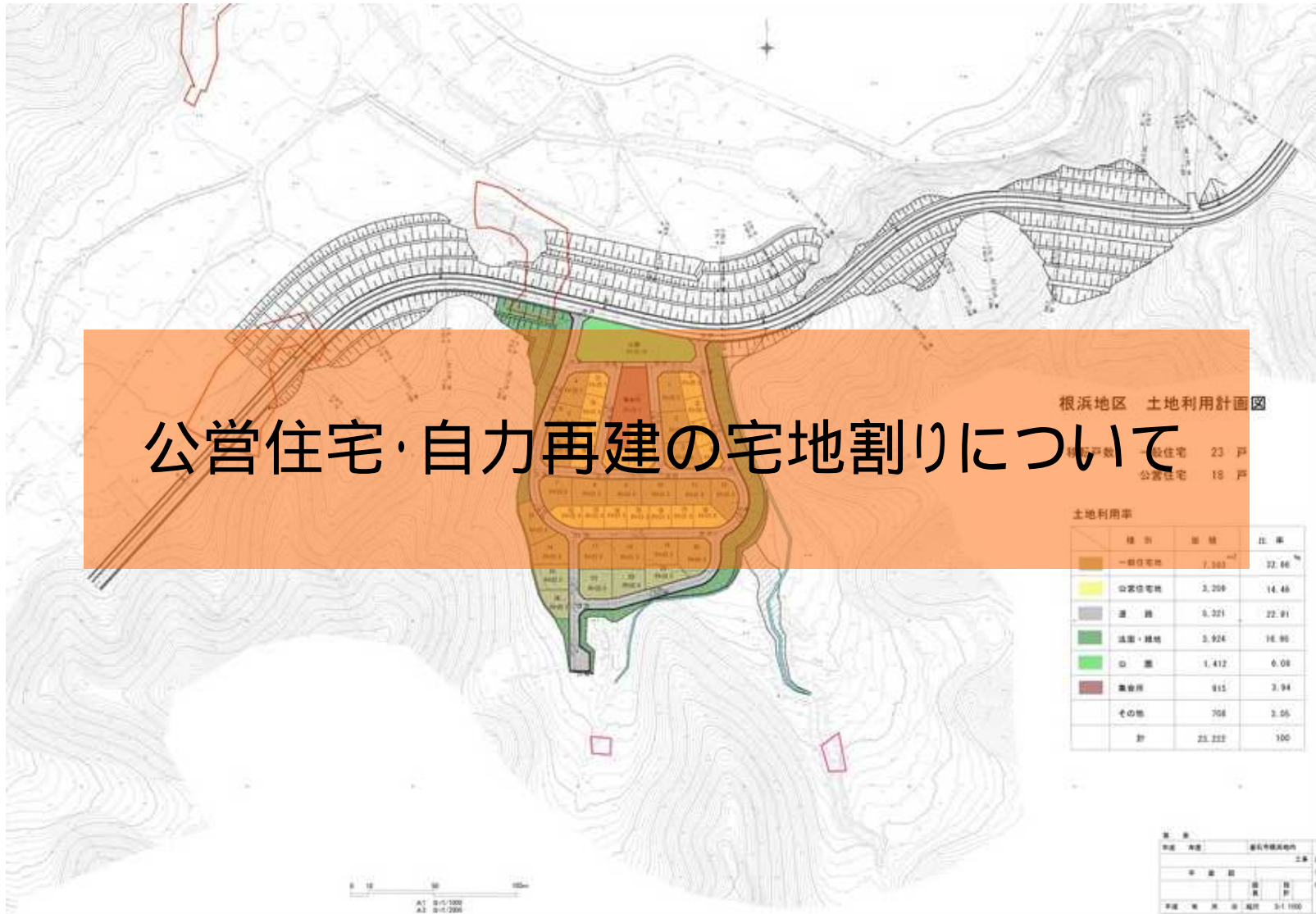
日時: 2013年2月10日 14:00 ~ 17:00  
場所: 釜石市役所 第4会議室  
参加人数: 34名

# 土地利用計画図





# 議題



## 公営住宅・自力再建の宅地割りについて

## グループ分け



2班

3班

1班



意見交換の様子





# 1班



A案



B案

# 2班



A案



B案



# 3班

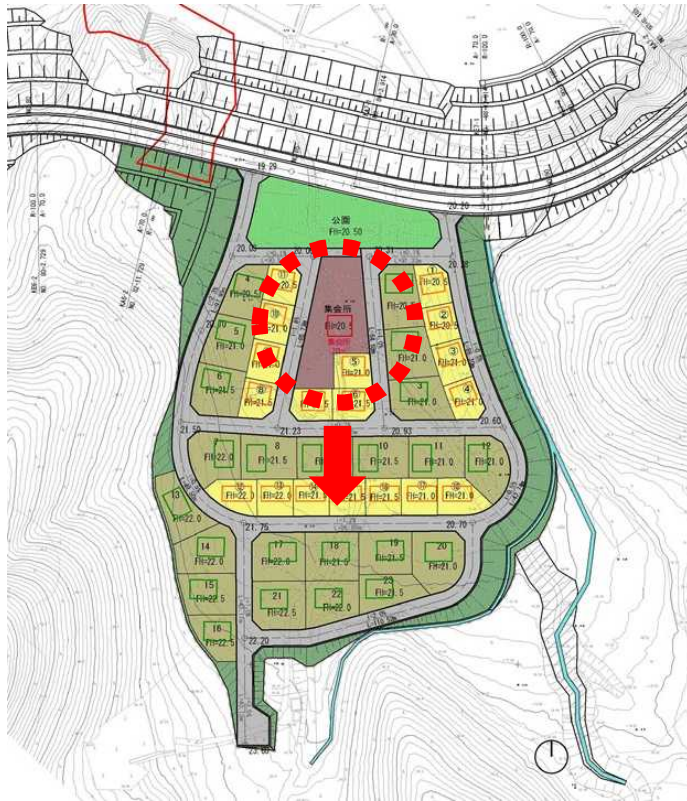


A案

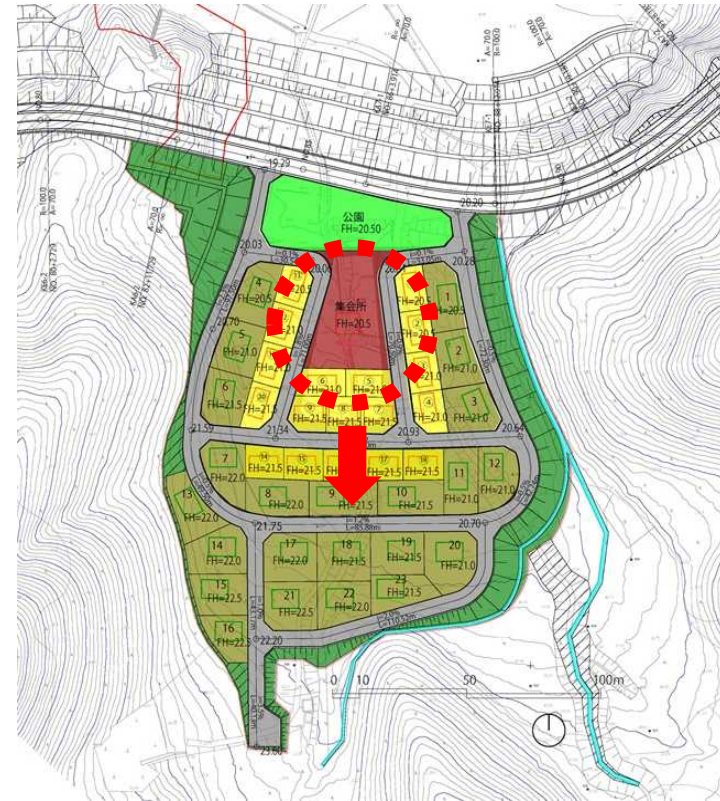


B案

# 住民意見(A案B案共通事項)



A案

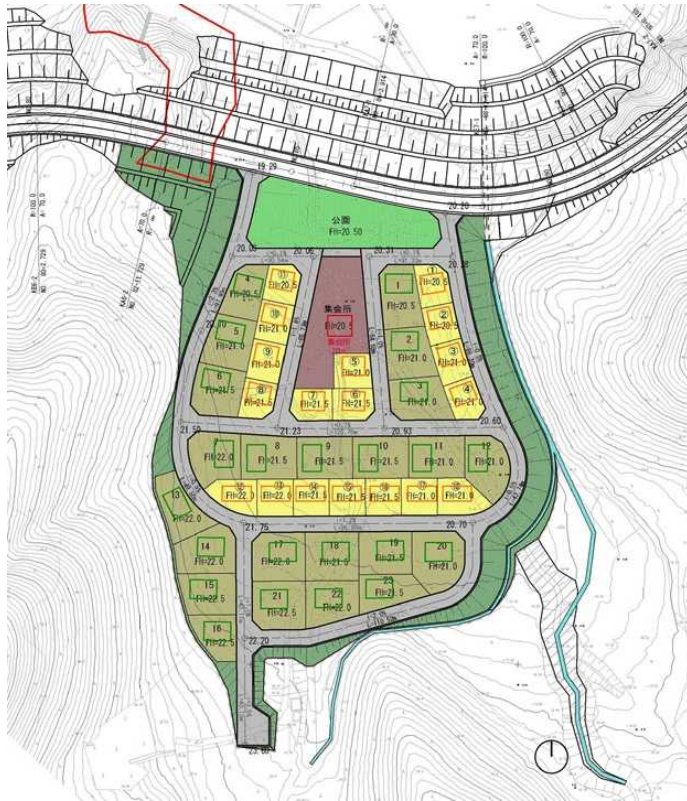


B案

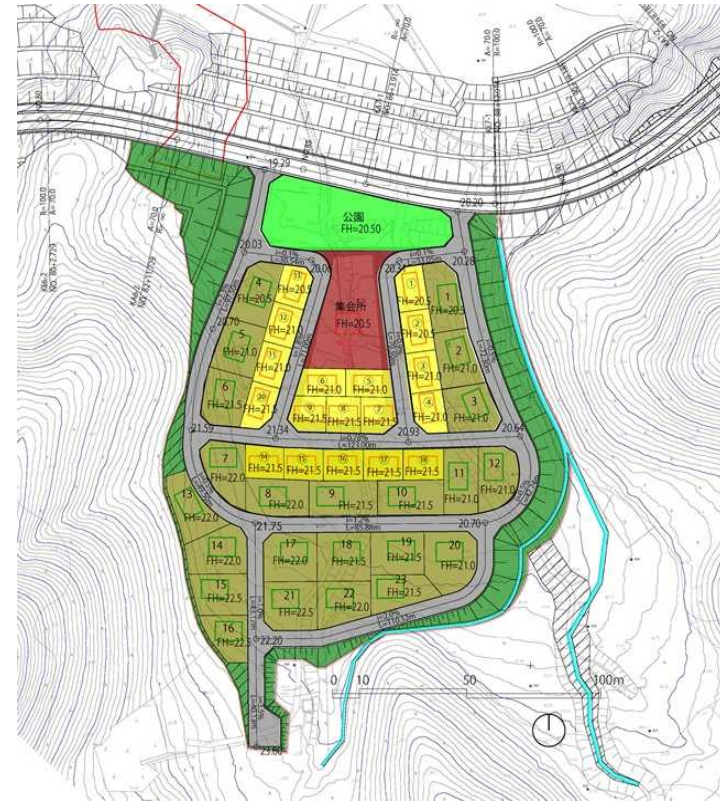
集会所は避難のことを考えた時もう少し奥(山側)に配置した方が安心。



# 住民意見(A案とB案の比較)



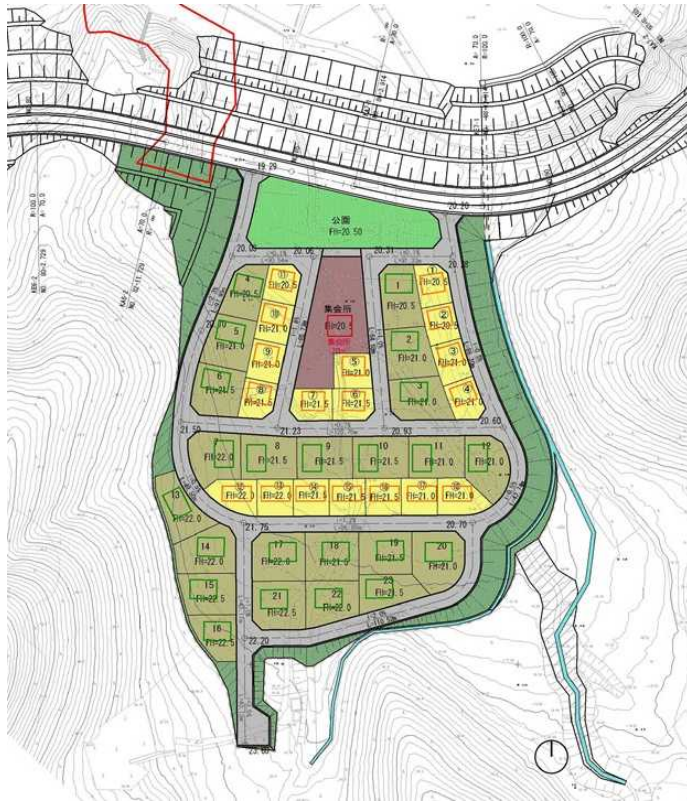
A案



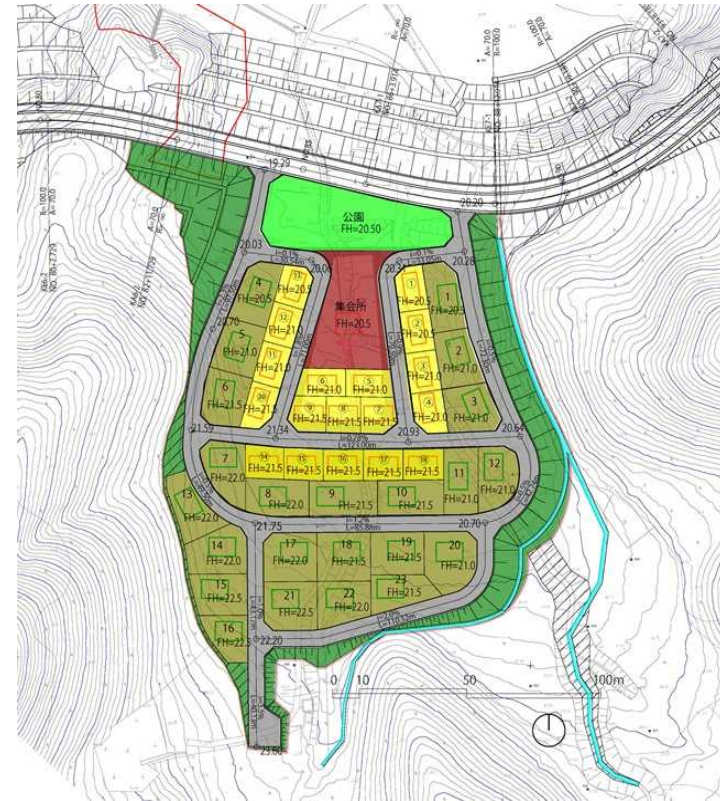
B案

東西に山が迫っているため、朝夕の日照はあまり期待できない。  
昼間の日照を考えると中央に平屋の公営が集まるB案の方が良い。

# 住民意見(A案とB案の比較)



A案



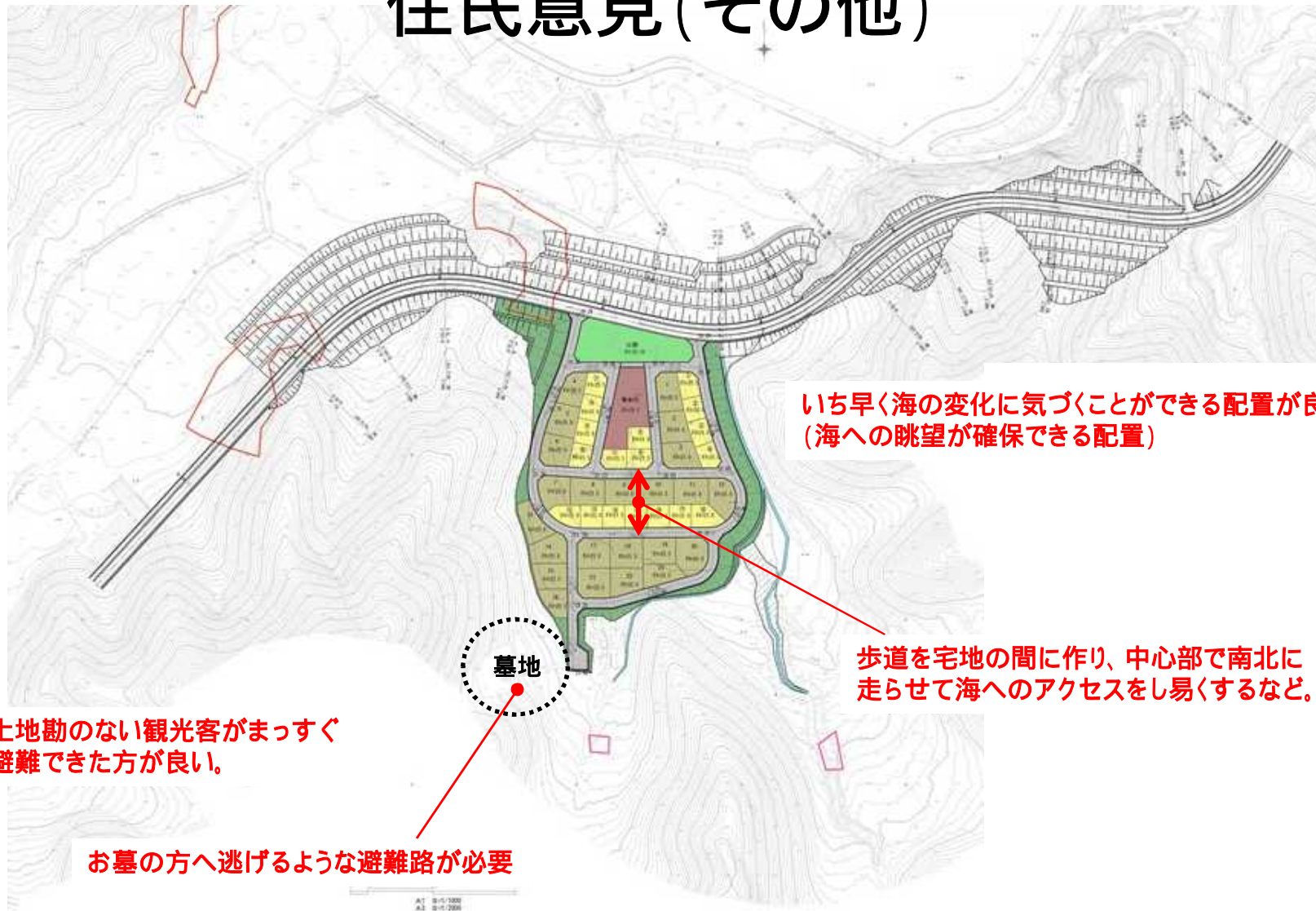
B案

観光地の根浜ならではの出口戦略として、公営住宅を観光コテージなどに転用することなども考えられる。

公営住宅がまとまって配置されているB案の方が対応しやすい。



# 住民意見(その他)



いち早く海の変化に気づくことができる配置が良い。  
(海への眺望が確保できる配置)

歩道を宅地の間に作り、中心部で南北に  
走らせて海へのアクセスをし易くするなど。

土地勘のない観光客がまっすぐ  
避難できた方がよい。

お墓の方へ逃げるような避難路が必要

## 4. 最新の土地利用計画

---



# 本日の議題

- ・ 前回の浜のすまいを考える会での意見を反映させた土地利用計画図の提示
- ・ 今後のスケジュール
- ・ 災害危険区域の指定について

## 浜のすまいを考える会での主な意見(共通)

### (集会所について)

- ・集会所の山側(高台)への配置



山側へ移動。(図面にて説明させていただきます。)

### (連絡路について)

- ・レクリエーション地区とのアクセス通路



住宅地との接続を計画。(図面にて説明させていただきます。)



## 浜のすまいを考える会での主な意見(共通)

### (避難経路について)

- ・歩道を宅地の間に作り、中心部で南北に走らせてレクリエーション地区とのアクセス向上
- ・南西側奥の高台(墓地)への避難経路



避難経路を意識した配置。(図面にて説明させていただきます。)

## 浜のすまいを考える会での主な意見(共通)

### (公営住宅の配置について)

- ・公営住宅(平屋)は中央に配置した方が良い。(日照の関係)



宅地中央部に配置。(図面にて説明させていただきます。)

### (海への眺望について)

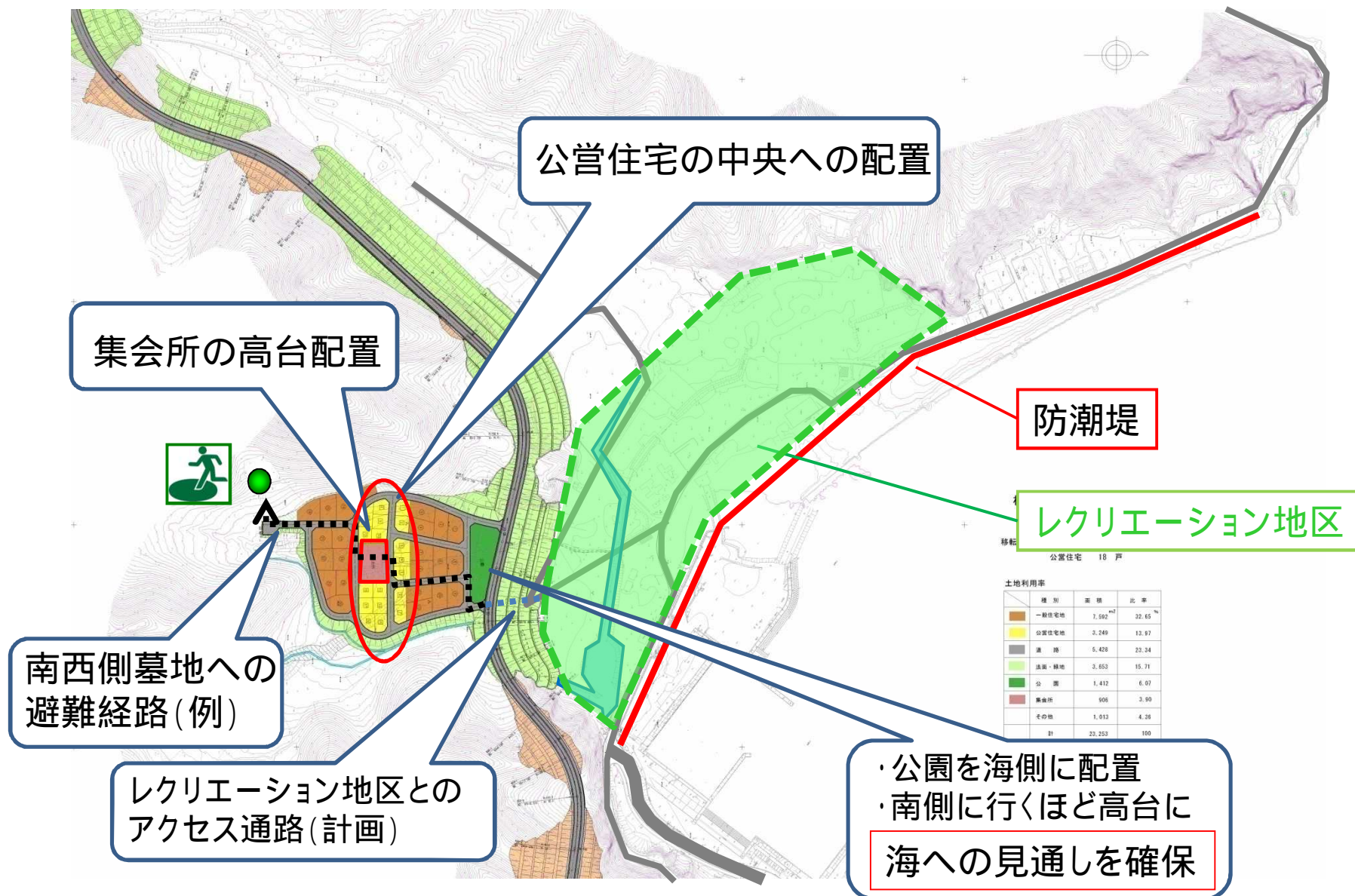
- ・海の変化に気づくことができる配置



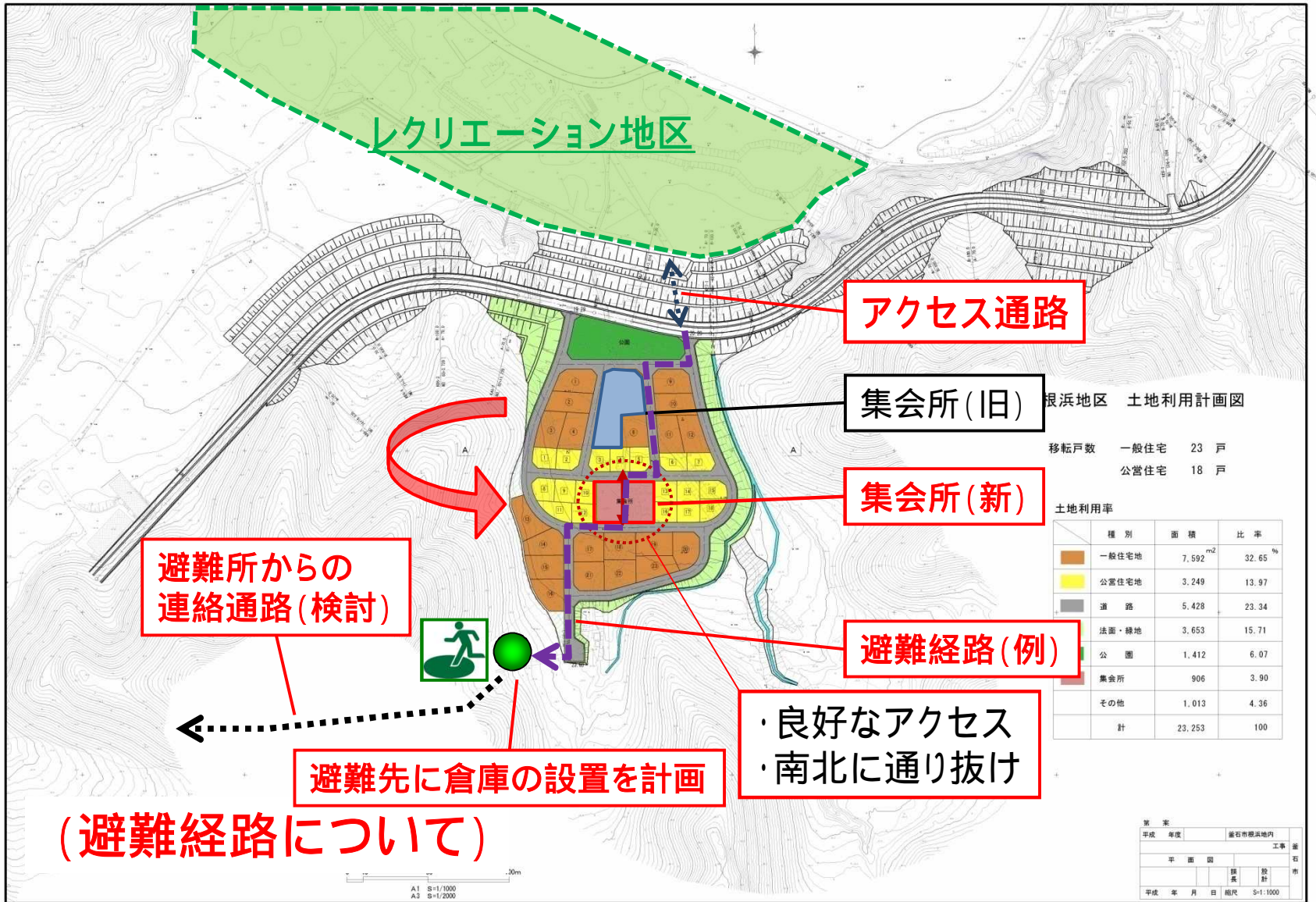
- ・公園を海側に配置。
- ・南側に行くほど高台に(図面にて説明させていただきます。)



# 土地利用計画案(概要)

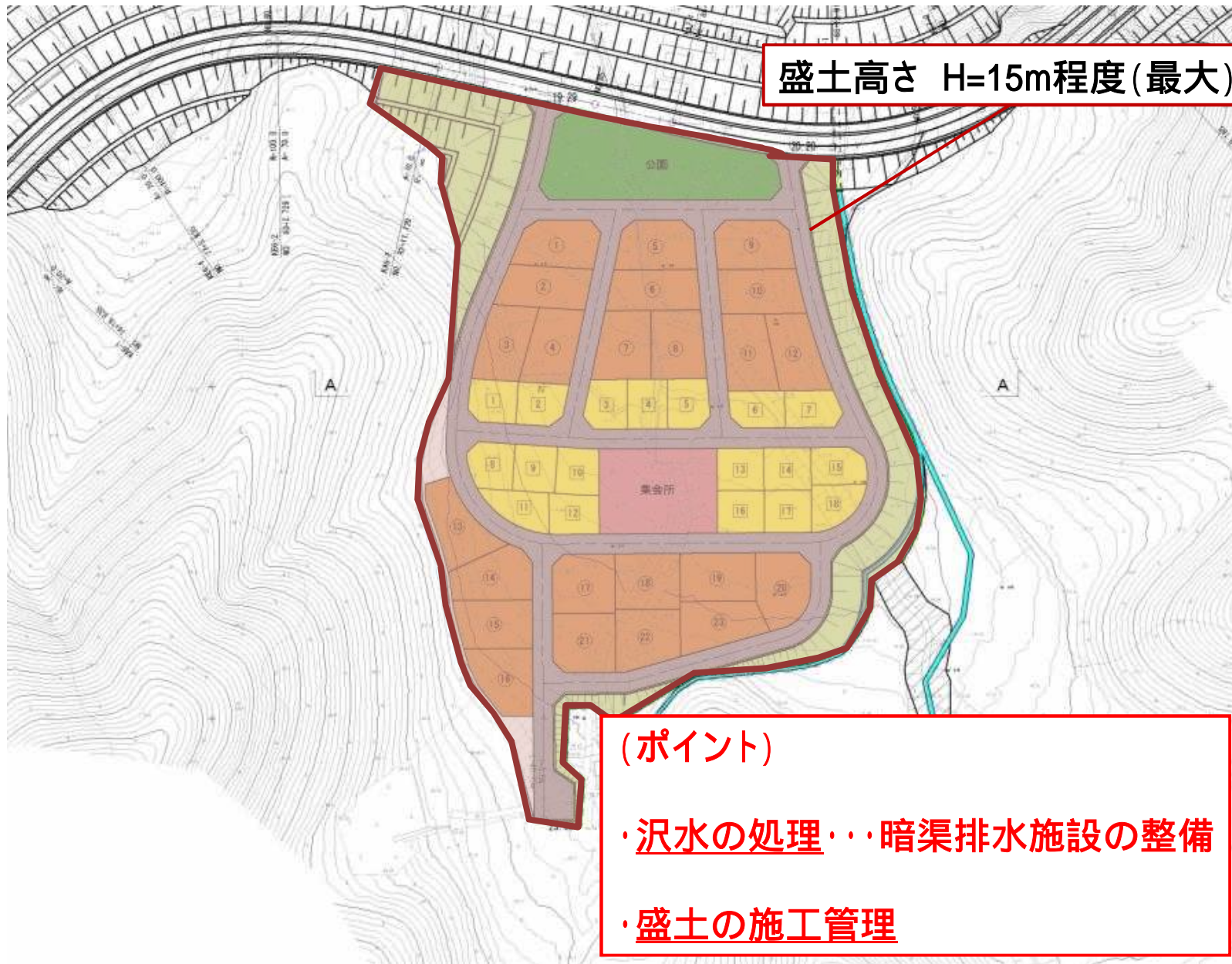


# 土地利用計画案





# 宅地の造成について

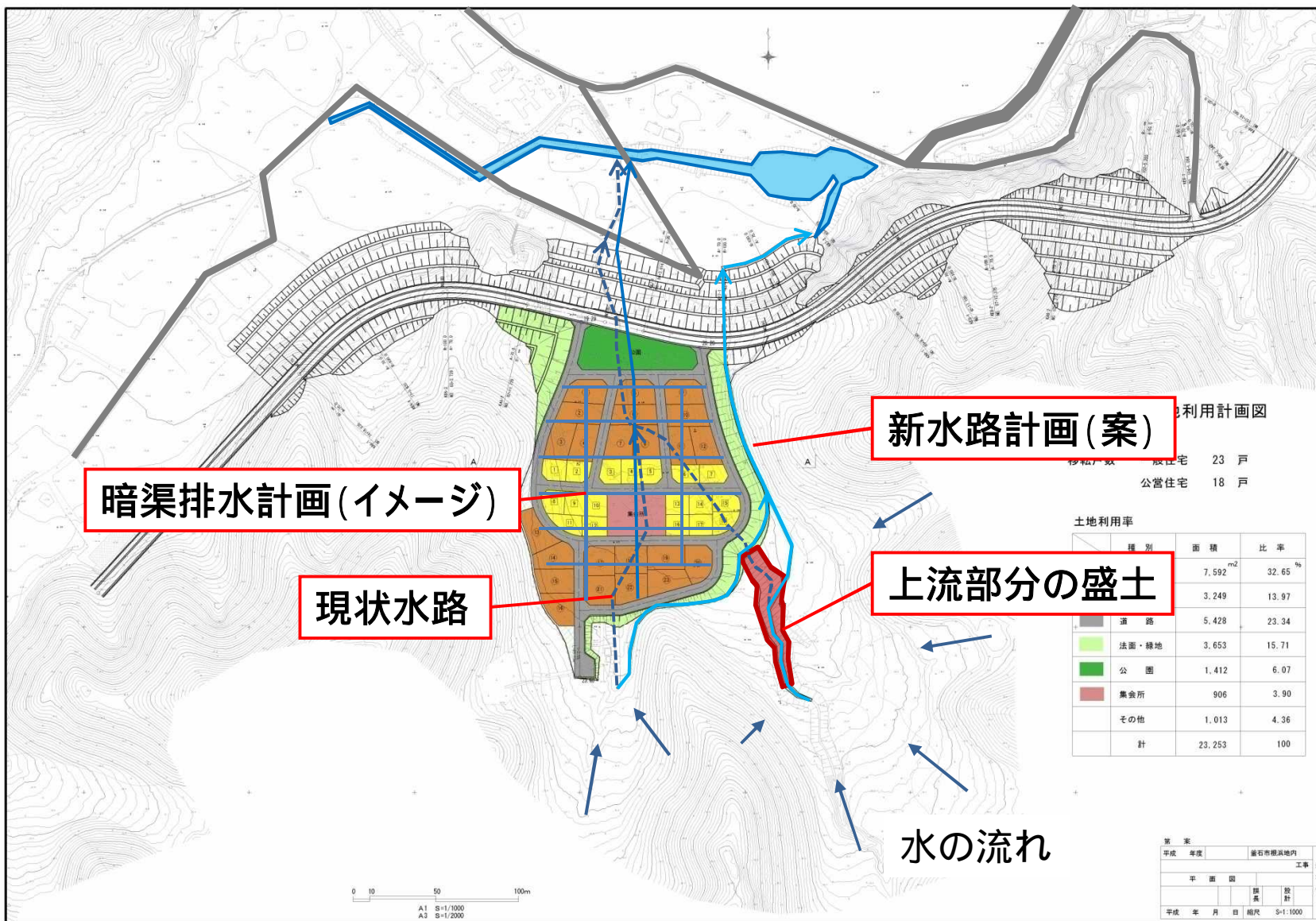


盛土高さ H=15m程度(最大)

(ポイント)

- ・沢水の処理・・・暗渠排水施設の整備
- ・盛土の施工管理

# 沢水の処理について



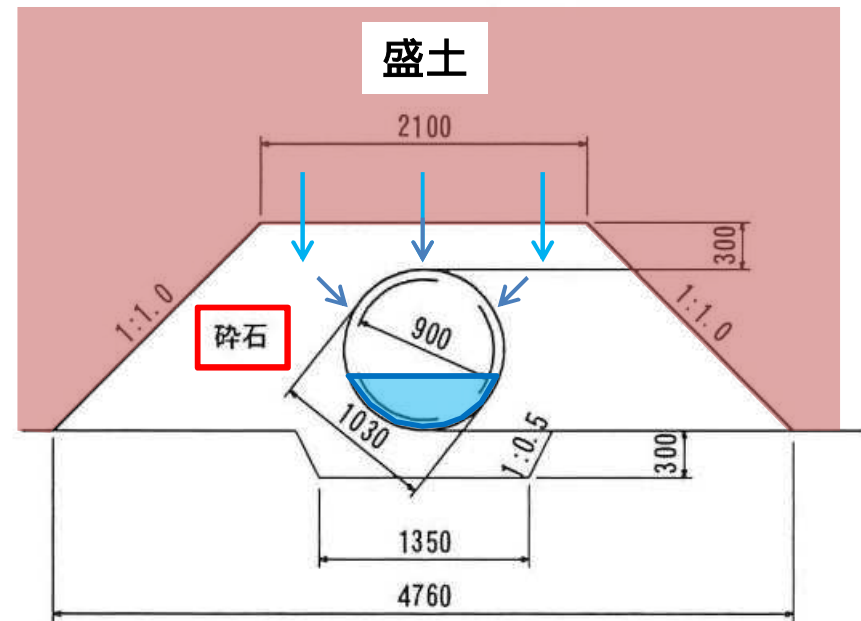


# 暗渠排水施設について

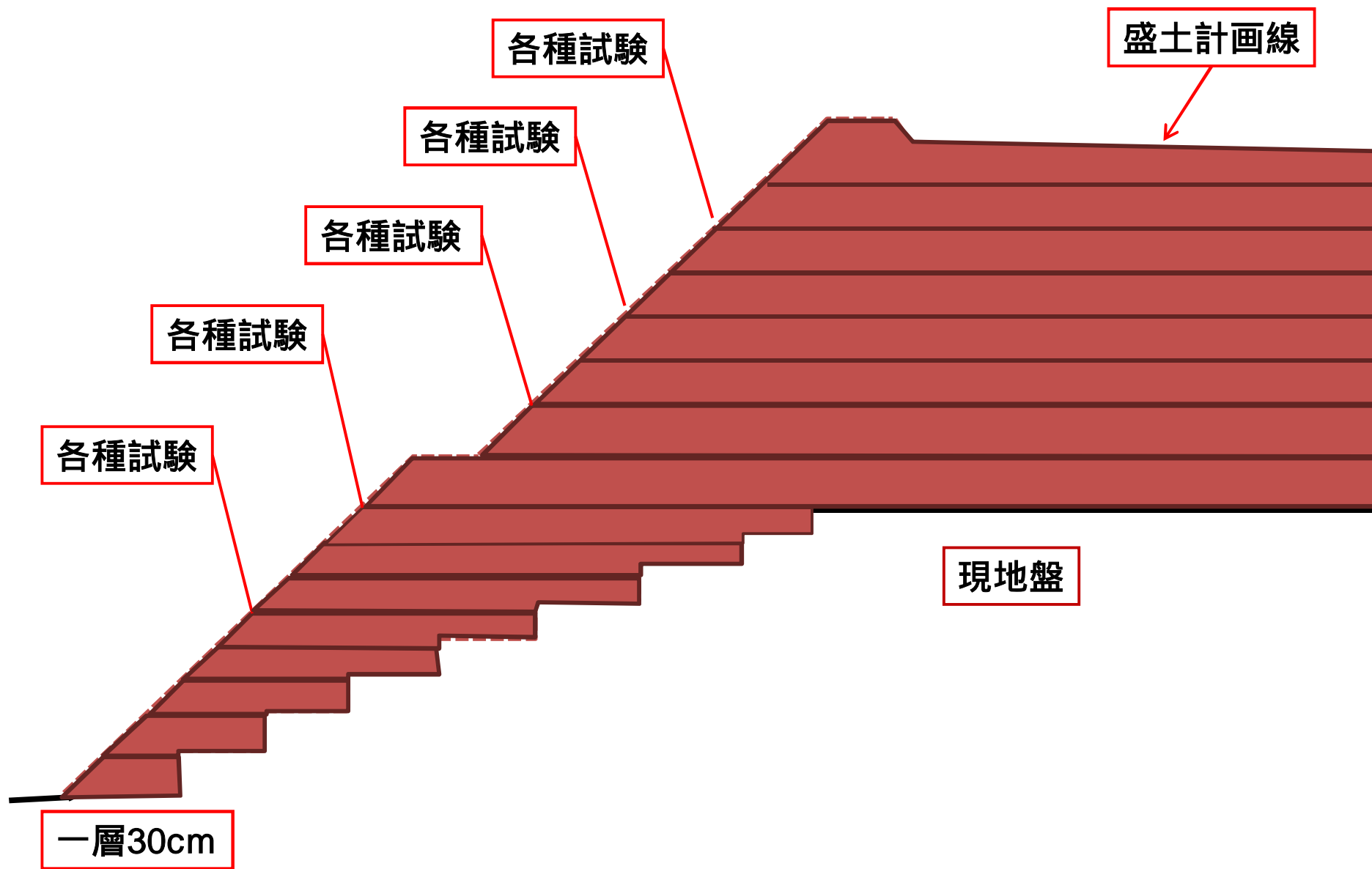
(暗渠排水施設イメージ図)



断面図(例)

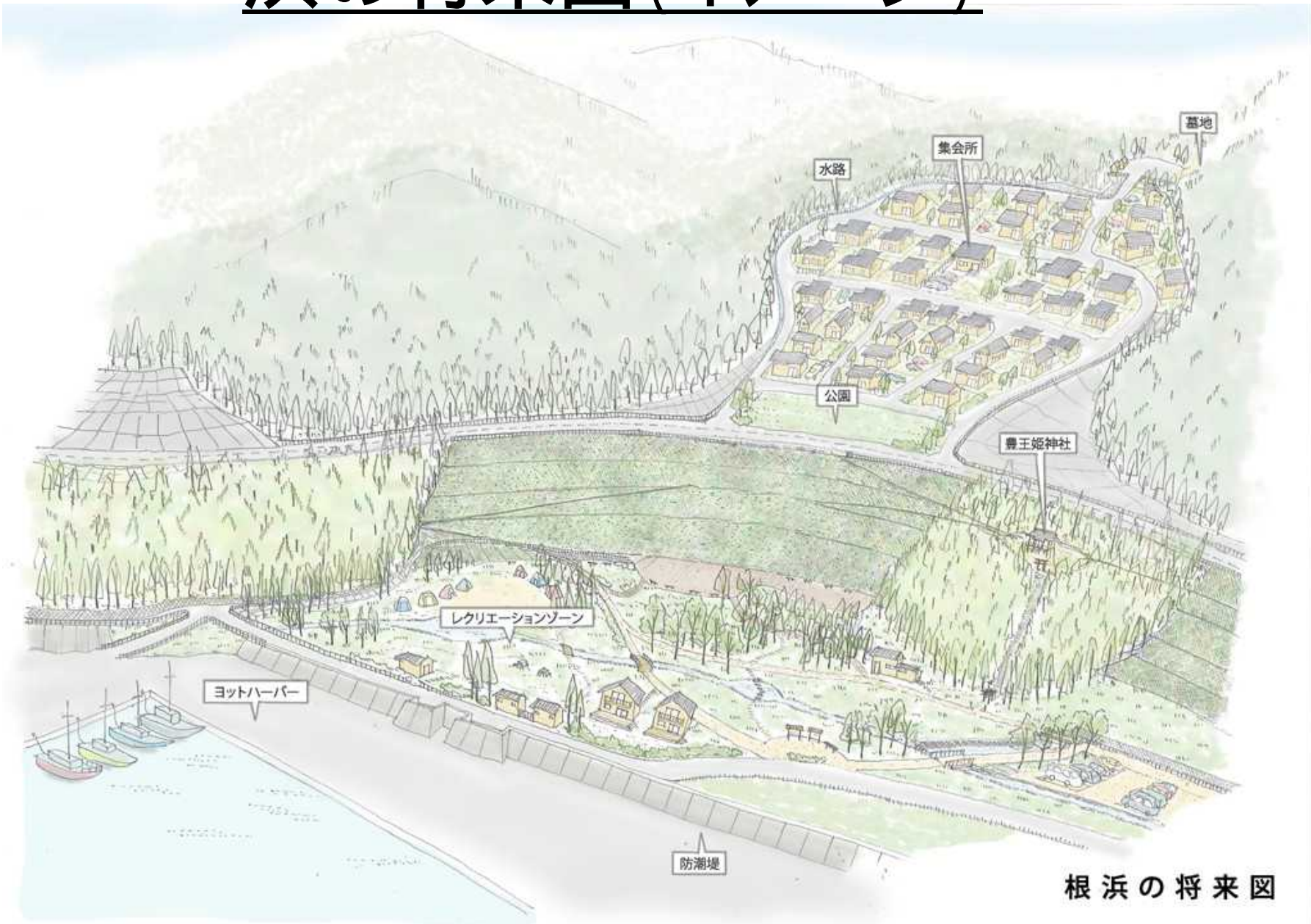


# 盛土の施工管理





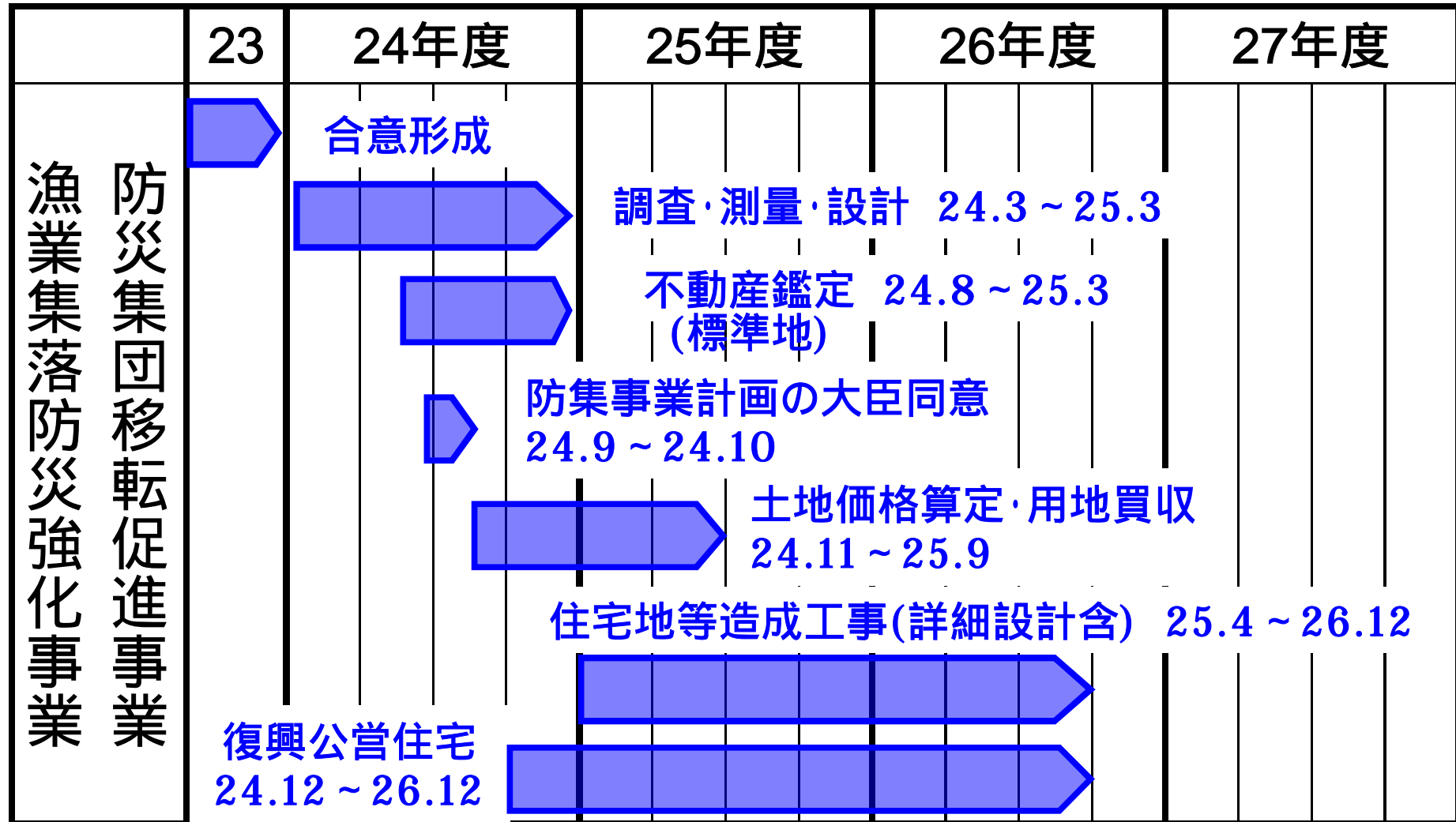
# 浜の将来図(イメージ)



根浜の将来図

# 事業実施スケジュール(案)【根浜】

進捗状況に応じて前後します。



## 5. 災害危険区域の設定について

---



# 災害危険区域とは

- 津波等の自然災害から市民の生命を守るために、居住の用に供する建築物の建築を制限する区域です
- 平成24年12月22日に「釜石市災害危険区域に関する条例」が公布されました
- 災害危険区域の具体的な区域は、今後、告示により指定します

# 対象区域

## 【第1種区域】

想定津波が発生した場合、防潮堤など津波を防ぐことを目的として整備される施設の整備後も浸水が想定されるため、住宅、寄宿舍、長屋、共同住宅等居住の用に供する建築物の建築を禁止する区域

## 【第2種区域】

想定津波が発生した場合、防浪施設の整備後も浸水が想定される区域であるが、避難施設の整備など安全が担保されたうえで土地利用の観点から居住の用に供する建築物の建築を許容する区域

# 規制の対象

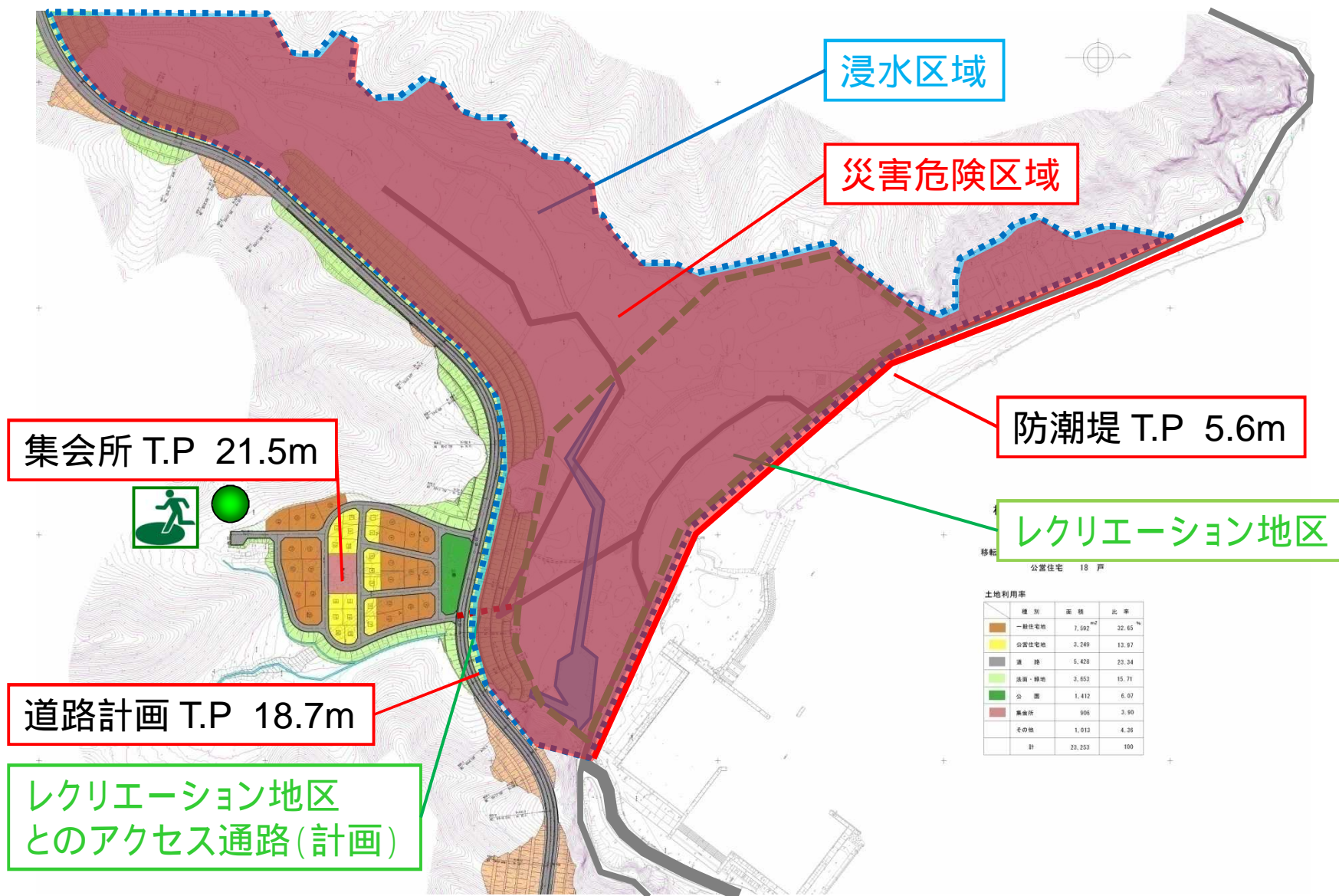
- 居住の用に供する建築物の建築を規制の対象とします
  - 住宅、寄宿舍、長屋、共同住宅が該当します
  - 住宅には兼用住宅も含まれます
- 店舗、倉庫、事務所、工場などの居住の用に供する建築物以外は、規制の対象外です



# 浸水が想定される区域の設定

- 国土交通省作成の手引きに準拠した「津波浸水シミュレーション」により浸水が想定される区域を設定します
- 津波浸水シミュレーションの条件
  - 津波は東日本大震災津波相当の最大級の津波
  - 地形は、盛土かさ上げが完了した復興後の状態
  - 防潮堤が整備された状態

# 浸水・災害危険区域の範囲について



## 6. 復興公営住宅予定整備戸数、住宅再建支援策について

---



## 復興公営住宅予定整備戸数について

- ・建設候補地の選定を進め、地権者の方々の合意を得しだい事業に着手し、早期の入居開始を目指す

建設場所	予定戸数	建て方	入居予定時期
根浜地区	18	木造戸建	H26年度以降

# 住宅再建支援策について

## 追加を検討している支援制度(防災集団移転促進事業の対象者を除く)

支援制度	制度概要	補助上限額(万円)
(仮)住宅再建利子補給等事業	住宅を新築又は購入する際の借入金に対する利子補給及び転居に係る引越し費用の一部を支援	163

## 現在の主な支援制度

支援制度	制度概要	補助上限額(万円)
生活再建支援制度 (基礎支援金)	住宅の被害程度に応じて支給	37.5 ~ 100
生活再建支援制度 (加算支援金)	住宅の再建方法に応じて支給	150 ~ 200
住宅再建支援事業 (市と県の共同事業)	住宅を建設又は購入する費用の一部を支給	75 ~ 100
住宅再建補助金 (市の単独事業)	住宅を建設又は購入する費用の一部を支給	50
合計		475.5 ~ 613

## 7. 私的整理ガイドラインについて

---



## 8. 意見交換

---

## 9. 浜のすまいを考える会

---